

# 里山に棲むタマムシの多様性

出会いのコレクション25

～東由木地区公園の動植物図鑑～

“森の宝石”と呼ばれるタマムシの仲間。中でもヤマトタマムシは、里山のアイドル的存在として親しまれています。しかし、ヤマトタマムシだけがタマムシではありません。日本には、じつに220種ものタマムシが生息しており、中には全長3mmにも満たないとても小さな種類もあります。身近で見られるタマムシのうち、代表的なものをいくつかご紹介します。

## ● 中型種



クロホシタマムシ  
(コナラの材木上、手すり)



マスダクロホシタマムシ  
(針葉樹の材木上、手すり)



アオマダラタマムシ  
(ヤマザクラの葉上、モチノキ科樹木の材木上)



ヤマトタマムシ  
(エノキの材木上、葉上)



ウバタマムシ  
(アカマツの材木上、樹皮下)



ムツボシタマムシ  
(各種広葉樹の材木上、手すり)

## ● 極小種



クズノチビタマムシ  
(クズの葉上)



アカガネチビタマムシ  
(ウツギの葉上)



ヤノナミガタチビタマムシ  
(ケヤキの葉上、樹皮下)



シラホシナガタマムシ  
(エノキの材木上)



ケヤキナガタマムシ  
(ケヤキの材木上)



ウグイスナガタマムシ  
(各種広葉樹の材木上)

※()内は成虫の観察スポット